

編集後記

中高年 TV 視聴者の人気番組の一つに、NHK の「プロジェクト X」があります。

企業のトップの方々の自己紹介の中でも、よく見るテレビ番組に「プロジェクト X」が登場します。

技術をテーマにした番組では、夢をかけて、立ち足る困難に立ち向かう技術者たちの姿が、人の心を打ち感動と元気を与えてくれます。

女性歌手の歌う BGM もこの番組を盛り立てています。

さて、「建設の機械化」の「プロジェクト X 4月号」をお届けいたします。

巻頭言は「改革の時」と題し本会中部支部長・名工建設取締役副社長・土屋功一氏にご寄稿頂きました。ずいそうは「テニスと出会い」として中原照雄氏と「ところかわれば…」と題して村上茂治氏のお二人

からご寄稿いただきました。

今月号はメーカーからの技術報文は無く、北陸新幹線飯山トンネル、埼玉県秩父郡の滝沢ダム、千葉県幕張新都心の超高層マンション建設という施工現場からの報文のみとなりました。

いずれの現場でも、より安全に、生産性を高め、周辺環境に優しく、ということに非常に気を配られていることが良く分ります。

「クレーン機能を利用した油圧ショベルの現状と課題」は安全規制についての報文で、施工現場のニーズに行政側でも前向きに取り組まれていることが良く理解できます。

また、建設 CALS の進展によって施工情報をコンピュータで管理することが行われるようになってきています。そこで建設情報の標準化に関する国際的な取組み概況を「プロ

ダクトモデルと建設に関する情報化の国際的な情報」としてまとめて頂きました。

建設というこの業界に関係しているすべての方々にとって、まだまだ厳しい状態が続いていますが、技術的には決してとどまることなく着々と進歩していることを改めて確信した次第です。

恒例ではありますが、昭和 58 年以来の記録的な豪雪で、深い雪に覆われた青森市で開催されました「除雪機械展示・実演会見聞記」をお届け致します。

ご多忙にもかかわらず、ご寄稿をいただいた執筆者の方々に心よりあつく御礼申し上げます。

(山本・金津)

No.614

「建設の機械化」

2001年4月号

〔定価〕1部 840円(本体800円)
年間9,000円(前金)

平成13年4月20日印刷 平成13年4月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 玉光弘明

印刷人 山田純一

発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011

東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内 電話(03)3433-1501 FAX(03)3432-0289

建設機械化研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154 (吉原郵便局区内)

電話(0545)35-0212

北海道支部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8 さつげんビル内

電話(011)231-4428

東北支部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1 二日町東急ビル

電話(022)222-3915

北陸支部 〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5 白山ビル内

電話(025)232-0160

中部支部 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル内

電話(052)241-2394

関西支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-3-27 大手前建設会館内

電話(06)6941-8845

中国支部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22 築地ビル内

電話(082)221-6841

四国支部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 建設クリエイティブビル内

電話(087)821-8074

九州支部 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56 八重洲天神ビル内

電話(092)741-9380

印刷所 株式会社技報堂 東京都港区赤坂 1-3-6